

地域安全アドバイス

高吾北地区地域安全協会事務局 電話 22-0560（佐川警察署 刑事生活安全課内）

地域全体で子どもの安全・成長を見守りましょう！

～子どもが助けを求めてきたら、救いの手をさしのべましょう～

1. まず自分が落ち着き、子どもを落ち着かせましょう

「どうしたの？」「もう大丈夫だよ」などと優しい言葉をかけながらまず、自分の気を静めたうえで、子どもを落ち着かせましょう。



2. 子どもから話を聞きましょう

どこで何があったのかなどを具体的に聞き出し、記録しましょう。
※緊急の場合は110番通報をしながら話を聞いてください。



3. 警察や保護者へ連絡しましょう

必要に応じて、警察や保護者に連絡し、自分の住所・氏名、子どもの状態を伝えたとうえで、子どもから聞いた内容を伝えましょう。
※子どもが落ち着いている場合は、子どもにかけさせましょう。



4. 安全な場所で警察や保護者の到着を一緒に待ちましょう

近くに不審者がいる場合は、子どもと一緒に避難したり、周囲に助けを求めるなどの対応が必要です。自分で立ち向かうことは避けましょう。



～ルールを守ることの大切さを教えましょう～

- 交通のルール・・・横断歩道は手を挙げてわたる、信号は守る、道路には飛び出さない。
- 買い物のルール・・・お店の品物を勝手にさわらない、きちんと「カゴ」を使う。
- 社会生活のルール・・・順番を守る、みんなで使う場所は汚さない。



「してはいけないこと」をしっかり教えましょう。

「ダメなことはダメ」、「悪いことは悪い」という姿勢で子どもたちの規範意識を育てていきましょう。そして子どもたちの話に耳を傾けることも大切です。

毎月第2日曜日は、さかわ家族防災会議の日

今月のテーマ 大雨、土砂災害に備えよう！

最近の集中豪雨は、時間や場所を問わず突発的に発生します。大雨が予想される際は、テレビやインターネットなどの気象情報に注意し、土のうを準備するなど家庭でできる事前の対策をしましょう。

〔問〕総務課 危機管理対策室 電話22-7700 防災行政無線確認ダイヤル 0120-331-259



交通安全協会からお知らせ



交通安全協会佐川支部・佐川警察署 電話 22-0110
※交通安全協会は皆様の会費で運営されています。ご協力よろしくお願いします。

5月は自転車月間です



自転車安全利用5則を守りましょう！

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
(※児童・幼児、高齢者)
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
- ⑤子どもはヘルメットを着用



ランドセルカバー贈呈



交通安全協会は悲惨な交通事故を防ぐため、免許保有者から納めて頂いた会費を財源に、様々な交通安全活動を展開しております。
その1つに、新入学児童にランドセルカバーを贈呈しています。
まだ通学路に慣れていないので、暖かい目で見守ってあげてください。

『年間500円(×有効年)』で会員へ！

今月の「加盟店」ピックアップ紹介



谷脇旅館

～宿泊1泊2食付きの方
1泊目のみ
300円引き～

越知町越知甲1612
Tel.0889-26-0008

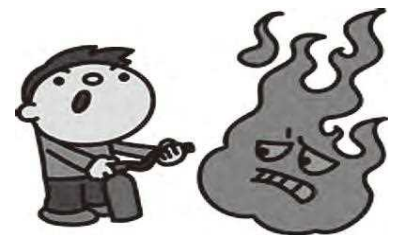
～高吾北消防本部からのお知らせ～

〔問〕高吾北消防本部(署) 電話 0889-26-2111

私たちの命を守ってくれる消火器！

腐食が進んだ消火器の破裂・負傷事故にご注意ください。

腐食した消火器の使用により、思わぬ破裂事故を招く恐れがあります。消火器の状態を点検し腐食が進んでいるものは絶対に使用せず、レバーを握ったり衝撃を与えるような取扱いをするのはやめましょう。消火器は水回りや屋外など腐食しやすい環境に放置せず、保守点検を適切に行いましょう。



☆消火器について

消火器には蓄圧式と加圧式の2種類があります。

蓄圧式は本体容器内に消火剤とガスを蓄圧しており「圧力計」が付いています。

一方、加圧式はレバーを握ると内蔵の加圧ボンベから本体容器内に高圧ガスが導入される構造で「圧力計」は付いていません。特に経年劣化した「加圧式消火器」は腐食などがあると、内蔵の加圧ボンベから瞬時に高圧ガスが噴出され、腐食した本体容器が急激な圧力に耐えられず破裂する恐れがあります。構造上、破裂事故のリスクは「加圧式消火器」の方が高く、「蓄圧式消火器」は低いです。消火器をご購入される時は、「圧力計」が目印の「蓄圧式消火器」をお勧めします。